

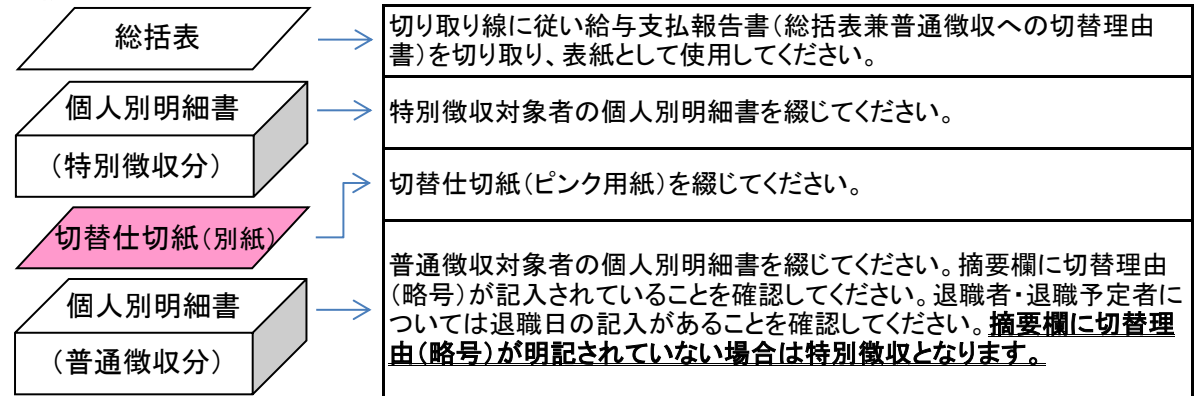
総括表記入例

<記入要領及び記入に当たっての留意点> ⑦と記載された様式で提出してください。

記入欄名

① 法人番号又は個人番号	法人番号を記入してください。 個人事業主の方は個人番号を記入してください。
② 給与支払者の名称 フリガナ	給与支払者名称のフリガナを記入してください。
③ 担当者の部署・氏名・ 電話番号	給与支払報告書の作成を担当した部署、担当者名等を記入してください。記入内容の確認の連絡をさせていただく場合があります。
④ 会計事務所等の名称・ 電話番号	会計事務所等に依頼している場合は記入してください。記入内容の確認の連絡をさせていただく場合があります。
⑤ 受給者総人員	事業所の受給者総人員を記入してください。 (沼津市外在住の方も含まます)
⑥ 在職者特別徴収 ※給与天引き対象者	沼津市在住の従業員で特別徴収対象の人数を記入してください。 ※特別徴収とは…事業主が従業員の給与から毎月住民税を差し引いてまとめて納付する方法
⑦ 普通徴収 (退職者)・(退職者を除く) ※個人納付対象者	沼津市在住の従業員で普通徴収対象の人数を記入してください。 ⑦の人数と、⑩の普通徴収合計人数が一致するよう確認してください。 ※普通徴収とは…従業員本人が納付する方法
⑧ 前職について	「はい」又は「いいえ」に○をつけてください。「はい」の場合は、個人別明細書の摘要欄に内訳・詳細が記入されているか確認してください。
⑨ 納入書を使って納付しますか?	「はい」又は「いいえ」に○をつけてください。「いいえ」の場合納入書は送付しません。
⑩ 普通徴収合計人数	普通徴収対象者の合計人数を記入してください。個人別明細書の摘要欄に切替理由(略号)が記入されているか確認してください。退職者・退職予定者については退職日の記入があることを確認してください。

<提出方法> ホチキスは使用せず、クリップ等で留めて提出してください。



沼津市役所提出用総括表は本市において令和6年度に特別徴収実績のある事業所様に送付しています。

沼津市役所提出用
⑦ 給与支払報告書(総括表)
兼普通徴収への切替理由書
沼津市長 宛 令和 年 月 日提出

区分	一連番号	指定番号
		0000000000
法人番号 又は個人番号	① 9 8 7 6 5 4 3 2 1 0 9 8 7	
所在地	沼津市御幸町16-1	
〒	410-0832	
フリガナ	② ○○○○カブシキカイシャ	
給与支払者の名称	○○○○株式会社	
代表者氏名	沼津 太郎	
担当者の部署・氏名・電話番号	③ 総務 課 経理 係 沼津 花子 (電話 055-931-2500)	
会計事務所等の名称・電話番号	④ △△会計事務所 (電話 055-931-2500)	
前職について	⑧ はい いいえ はい いいえ	
前職分が加算されていますか?	⑧ はい いいえ	
摘要欄にその旨の記載がありますか?	⑧ はい いいえ	

(切り離さないでください)

略号	切替理由 (下記6項目以外の理由は不可)	人数
普A	総受給者数(専従者・乙欄・退職者を除いた合計)が2名以下	人
普B	他の事業所で特別徴収または普通徴収として扱う乙欄該当者	1 人
普C	給与が少なく税額が引ききれない・給与支払金額965,000円以下	人
普D	給与支払期間が不定期(例:給与の支払が毎月ではない)	2 人
普E	普通徴収として扱う事業専従者(個人事業主のみ該当)	人
普F	退職者・退職予定者(5月末日まで)	5 人
普通徴収合計人数 <small>(総括表に記載した(退職者)と(退職者を除く)の合計人数と一致します。)</small>		⑩ 8 人

総括表兼切替理由書は、切り離さず個人別明細書と一緒に提出してください。
法定提出期限 令和7年1月31日

重要
普通徴収とする場合は、個人別明細書の摘要欄に必ず略号を記入してください。ただし、乙欄該当者と退職者(予定者含む)は所定の欄にその旨の記載があれば省略が可能です。
裏面にもご案内がございます。